

あした 明日のために

Manifesto

未来への15の約束

改 明日のために 改革を!

1. 将来負担となる借金を増やさず、健全財政を維持します
2. 事業評価を予算編成にきちんと反映させることで、事業のスクラップ&ビルドを図ります
3. 民間の力を官のプロジェクトに積極的に取り入れます

育 明日の世代を はぐくみます!

4. 待機児童を解消し、放課後児童クラブを充実させます
5. 教育日本一のさいたま市を目指します
6. 児童虐待ゼロを目指します

活 明日に向かって いきいきと!

7. ひとり暮らしの高齢者にも安心して暮らせるまちづくりを進めます
8. 年を重ねても元気に地域などで活躍できるさいたま市をつくります
9. 介護疲れを招かないよう、介護する人のサポートの充実をはかります

街 明日のまちをつくります!

10. (仮称)さいたま新都心ビジョンを策定します
11. 見沼たんぼや荒川など、地域資源を活かしたまちづくりを進めます
12. 公共交通システムの充実と自転車の安全利用を進め、人と環境にやさしいまちをつります

民 明日の力は 市民の力!

13. 中小企業支援策の充実を図り、活力あるさいたま市をつくります
14. 市政の課題の解決に向け、無作為抽出の市民による意見を積極的に取り入れます
15. 新しい公共の取り組みで、若い世代も活躍できる仕組みを作ります

そして、議会は更なる進化へ

様々な形で市民の皆さんが活躍する未来。議会にも、市民の皆さんの声を今まで以上に反映していく必要があります。

まず、何をやっているかわかりにくい議会の仕事を皆さんにお伝えするため、**議会報告会**の開催を目指します。そして、市をリードする積極的な政策提言を**政策条例**の形で提案していきます。また会期にとらわれることなくじっくり議論できるよう、**通年議会**へ。更に、事業仕分けの手法を活用した常設の(仮称)**決算行政監視委員会**を設置し、常時ムダをチェックします。

そして、**議員定数54の実現**を目指し、報酬なども含めた議会のあるべき形について、徹底的に議論して改革を進めます。